

二広報二

おおだて

No. 690



11月16日、市民体育館で市民綱引き大会
が行われ、小学校から一般までの各部門に
23チームが参加しました。大きな声援のな
かで、力の入った熱戦が続きました。

1997

12.1

戦いが始まります

この季節になると私たちは、スキーやそり遊びを楽しむために雪を待ち望む一方で、雪の中での毎日の生活のことを考え、雪が降らないことも望みます。

長期予報では、今年は暖冬傾向とはいわれるものの、やはり雪との戦いが気かかりです。ましてや、スタッドレススタイル時代となつた今、毎日利用する道路の安全性に寄せられる期待は大きなものがあります。市では、このような期待に応えるため除雪計画を組み、皆さんの安全に備えます。

しかし、いくら万全な除雪体制を整えても、皆さんのご理解とご協力がなければうまくいきません。

そこで今回は、市の除雪体制とともに、皆さんにご協力をいただきなければならぬ点などを掲載します。

今年の冬はここに

重点をおきます

この冬、市が除雪を担当する道路の総延長は四百二十五キロメートル、内訳は市道が三百九十五キロメートル、私道三十九キロメートルなど歩行者の通行に支障が出ないようになります。また、通園、通学者などに歩道も三十四キロメートル除雪する計画です。これらの除雪には、市の車両と民間に委託する車両を合わせて百三台があたります。さらに、坂道などでのスリップを防ぐため、二台の融雪剤散布車の出动を予定しています。

①路面状況を的確に把握して、初期除雪を完全に実施するととも

に、融雪剤の散布回数を増やします。

②スタッズドレスタイヤに対応するため、路面のどこかやわだちが生じないように作業します。

③交差点周辺は、歩行者及び車両の見通しが悪くならないように除雪を行うとともに、段差などが生じないように作業します。

④急な坂道や、橋の路面凍結が予想される場所については、朝と夕方の二回、融雪剤を散布します。

緊急性の高い道路から除雪します

市では、気象情報をもとに、降雪量が五から十センチメートル以上と予想される場合に除雪車を出

動させます。降雪時の除雪作業は午前一時ごろから始め、交通量の多い主要幹線やバス路線、通園・通学路など緊急性の高い道路から順に除雪し、通勤や通学などに影響が出ないように配慮します。作業は交通の妨げにならないように、午前七時三十分ごろの終了をめどにしていますが、降雪時刻や降雪量によっては昼夜を問わず行います。降雪状況によっては、一部の地域でどうしても作業が遅れてしまう場所もありますので、あらかじめご了承ください。

排雪は町内単位でお願いします

お願いします

朝早く起きてきれいに雪はねし、さあ出かけようとしたときや、仕事が終わり家に着いたと思ったたら玄関先の出入口に雪の山。「家の前には雪を置いていかないでよ!」こう言いたくなる気持ちはよく分かります。

除雪車は雪をかきわけるだけを取り除くことはできません。それでも作業するときはなるべく出入口付近には雪を置かないように心がけています。今までの状態が精一杯です。やはりこればかりは、皆さんの協力をお願いするしかありません。

これだけはご協力ください

- ・路上にごみを出しておくと作業中に散乱することがありますのでやめてください。
- ・木の枝、看板、自動販売機、ガスボンベなどは、作業の邪魔にならないように寄せて置いてください。
- ・移動が不可能で、除雪車との接触が心配される門柱やガラス戸などには、あらかじめ板などをあてて防護したり、目立つ印を付けたりしておいてください。
- ・道路に面している屋根の雪は滑り落ちると大変危険です。雪下ろしをこまめにするなど十分に注意してください。
- ・各家庭の敷地内の雪を道路へ出すのはやめてください。
- ・除雪作業の妨げになりますので、路上駐車は絶対にやめてください。

雪との



除雪体制は万全

「それじゃ、排雪してよ!」と言いたくなる気持ちもよく分かります。

市では排雪を一切やつていません。分けではありません。主にバス路線や排雪しないと狭く危険な場所及びアメッコ市などのイベントが行われるときなどには排雪を実施しています。しかし、基本的には「道路がこれ以上狭くなるとスマーズな通行ができなくなる」と判断されるまでは、排雪を行いません。これは、通常の除雪作業のほかに排雪を行なうとすると作業機械や作業に従事するかたの確保が難いこと、及び排雪には時間と膨大な費用が必要となるためです。ご理解していただくしかありません。

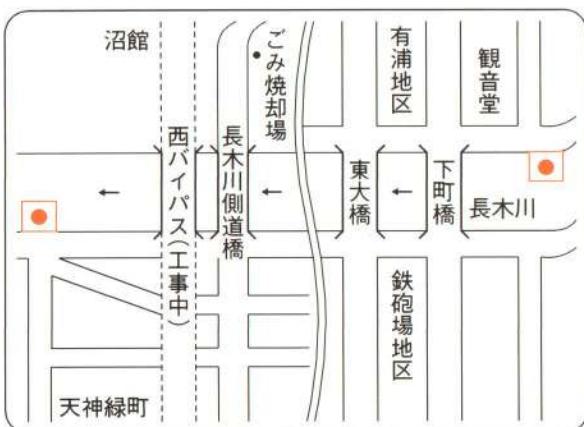
「それらのことは分かつたが、雪がじやまで何とかしてもらいたい」と言われるかたについては、市がお手伝いします。

これは町内会などで排雪に取り組む日(土・日曜日)、時間を決めてもらえれば、市が除雪車などを出して処理に当たるものですが(個人からのご要望には応じかねますのでご了承ください)。ただし、この際には町内の皆さんの自主的なご協力をお願いします。また、実施を計画した日が降雪により緊

急出動となつた場合には順延とさせていただきます。

今年の雪捨て場は左図に記載された二カ所です。例年、雪以外のごみが捨てられるケースが目立ちます。雪以外のものは絶対に捨てないようにしてください。

**今年の雪捨て場は
2カ所です**



除雪についてのお問い合わせは

市道・市役所土木課

☎ 49-3111 (内線302)

県道・県・北秋田土木事務所

☎ 0186-62-3111

国道・建設省大館国道出張所

☎ 49-10321

わが母校に寄せて



リポーター 石井百合子さん(十二所・中町)

今年、市内の大多数の中学校が創立五十周年を迎えた。その新聞記事を見て、そういえば、卒業してから中学校へ行ったことがないなと思い、リポーターをしているこの機会に母校のことを書こうと思いつきました。

最近、中学校は非行やいじめなどにより、いろいろと注目されています。そのことについて書こうと取材したではありませんが、取材してみて、中学生の事件は單

今年、市内の大多数の中学校が創立五十周年を迎えた。その新聞記事を見て、そういえば、卒業してから中学校へ行ったことがないなと思い、リポーターをしているこの機会に母校のことを書こうと思いつきました。

成章中学校の今年の生徒数は、百七十人。男子、女子生徒ともちょうど八十五人ずつです。今年度は各学年とも二クラスずつですが、来年度は五クラス、そして次の年には四クラスと減少傾向にあるそうです。私の中学時代と比べてみると生徒数は約半分です。

建物は、普通教室のある三階建ての校舎が十九年目、音楽室棟が三十三年目、技術室棟が三十六年目、そして土台が木造の体育館は、四十二年目を迎えるそうです。体育館は私が在学当時のままで、卒業式のときは寒かったという印象

現在の成章中学校の様子

成章中学校の校長、松本隆文先生にお伺いました。

他校(他地域)のことは取材していないし、また、小規模校と大規模校を一概に同一視できるものではありませんが、参考にできる部分があるのではないかと感じました。

に中学校だけの問題ではなく、それを取り巻く社会全体の問題ではありました。それは、成章中学校には地域のかたを含め、家庭的な雰囲気があり、騒がれるような問題がないようだつたからです。

があります。

校舎の正面に大きく掲げられて

野球大会、通称「成章選抜野球」

があります。

この大会は私が在学中からすでにあります。今年で四十年目となるほど長く続いています。十二所の開業医、佐藤氏が『夏の大会で負けてしまつたら子供たちは試合の機会がない。また、補欠だった子にもチャンスを与えたい』といっ

う、これは生徒会執行部で考えられ、運動会や成中祭など行事に実際にレタリングしているのも生徒だと聞いて驚きました。遠くからでも目立つかなり大きいもので、私はてっきり専門家に依頼しているのだと思つていたからです。

成章中学校は生徒数からいえば小規模な学校です。そのため、連絡がすぐに行き渡り、思い立ったら急なことでもすぐに実行に移せるし、地域との連携がとれるという、校長先生のお言葉を借りれば「こまわりがきく」という良い面があります。さらにもつと良いことに、先生が全生徒の顔と名前を一致して覚えることができるということです。生徒一人ひとりをはつきりと認識できるので、お互に分かり合えるようです。

成章中学校は生徒数からいえば小規模な学校です。そのため、連絡がすぐに行き渡り、思い立ったら急なことでもすぐに実行に移せるし、地域との連携がとれるという、校長先生のお言葉を借りれば「こまわりがきく」という良い面があります。さらにもつと良いことに、先生が全生徒の顔と名前を一致して覚えることができるということです。生徒一人ひとりをはつきりと認識できるので、お互に分かり合えるようです。

成章野球協会という野球部のOBのかたちが中心となり、大会が運営されています。一口に大会の運営といつても、グラウンド整備や寄付集めなど煩雑なこともあります。生徒たちもただ大会に参加するだけではなく、開会式や閉会式の準備など、いろいろと協力しています。やはり、自分たちのためにやってくれているということが通じているのでしょうか。

また、野球部員たちが、先生がいないことも練習していることに、校長先生は感心なさつたそうです。これはグラウンドが道路沿いにあり、常に地域のかたたちに見られていることから、それが励みになつてゐるというのもあるので

地域のみんなでバッカアップ

ここ数年、成章中学校はスポーツでの活躍もめざましく、特に今年は野球部が目立ちました。「野球」といえば二市二郡中学校選抜

広報 市民リポーターだより No.6

自分自身の 創造と思いやり



忙しい中、取材に応じてくれた松本校長先生

最近の授業風景の番組を見ると、授業中に教室が騒がしくなるなど考えられなかつたことです。そこで、成章中ではどうか伺つたところ、「全校生徒が集まる集会などで、成章中ではどうか伺つたところもむだ話ひとつすることなく、眞剣に話を聞いて、明るく素直な生徒たちだ」ということです。ただ、成章中の生徒は他人に言われたことには素直に取り組むのですが、自ら進んで問題に取り組むという姿勢や自己主張をするなどといふ点には欠けています。

これは、ある意味では地域性ともいえるのですが、ひとつの小学生から進んで問題に取り組むという大変なことだと感心しました。また、「人の心の痛みの分かる人間」になつて欲しいと考えておられます。成章中だけに限りませんが、子供たちは、家庭では自分の部屋を持つていて「個室」にこもり、自分の世界で暮らしているようなどころがあります。他人と話したくないと思えば個室にこもればよいのです。しかし、学校生活では個室にこもるというわけにはいきません。そういう意味で中学生は学校生活での人の関わり合いで疲れているのも理解できます。冬は風雪が吹き荒れるので橋に雪除けがされています。P

校から中学校へと進むことから、幼いころからお互いのことを知つていて、自分自身を語らなくても分かり合えるからなのでしょう。また、知らず知らずに自分のイメージをつくりあげてしまい、それに安住しているようです。例えば一度「おとなしい子」になつてしまえば、なかなかその殻を破ることはできないみたいです。

校長先生は、新学期には「新しい自分の発見ー新しい自分づくりを目指す」ということを話されるそうです。これは大人になつても大事なことだなと感心しました。

た、雪囲いをした人が壊されてしまうことです。また、雪囲いをした人間を見たらどう思うのか、考えてみてください。自分自身をしっかり持ち、そして他人の嫌がることではない。それが人の心の痛みの分かる人間ということです。

このことは、何も中学生だけでなく、社会の人間関係の基本になることだと思います。

「無関心」が一番よくないのです。子供たちが危険なことをしていた心を持ち、地域の中で育っていくという気持ちが大切だと心に命じたいと思います。

幸いに、校長先生のお話しからは、成章中学校には家庭的な雰囲気があるように感じられました。

優等生でいる必要はありません。伸び伸びと自分を表現し、スローガンにあるように、新たな第一歩を歩みだしてください。

ここ数年、中学生の非行やいじめが問題になっています。しかし、中学生の事件は単に中学校だけの問題ではなく、社会全体の問題であります。自分には関係がないという

最後になりましたが、松本校長先生、お忙しい中、快く取材に応じてくださつて本当にありがとうございました。



取材する石井リポーター

冬の安全運転

／スリップ事故に注意／

十二月に入り、そろそろ雪の季節。ドライバーにとって、冬道はどう厄介なものはありません。冬道でスリップしてヒヤッとした経験を持つかたも多いでしょう。重大な事故につながる冬道でのスリップ事故には注意が必要です。そのためにも、冬道の安全な運転法を身に付けましょう。

タイヤ交換

雪が降るとまず、冬用タイヤへの交換が必要です。交換前には、タイヤの摩耗の度合いも確認してみましょう。タイヤが摩耗していると、ブレーキを踏んでから止まるまでの距離が伸びるので危険です。

凍結路面に注意

冬用のタイヤだからといって、夏道と同じ感覚で走ることはできません。冬道の滑りやすさは、乾燥した道路より四から八倍も伸びるといわれています。ですから、追突事故防止のためには、スピードをおさえることと、車間距離を確保しておくことが必要です。路面状況をつかむため、試しにブレーキを踏んでみて、滑りやすさを確認しておくことも一つの方法です。特に滑りやすいのは、路面が凍結したときです。路面が滑り



滑らないためには

車を早く止めようと夏道と同じ感覚でブレーキを一度に強く踏み

やすい時間帯は、凍つてた路面が融けだす朝方と融けていた路面が再び凍り始める日没後です。路面が凍結しやすい場所は、交差点の手前、坂道、橋の上、トンネルの中と出入口及び道路が日陰になつている部分などです。そのような場所では特に注意しましょう。

①ブレーキの踏みしろの半分ぐらいで踏みとどめ、
②これを停止するまで維持し、
③タイヤを最後まで転がして制動する。

また、冬道では、急ブレーキを避け、停止するときは、早めに余裕を持ってブレーキを踏みましょう。特にカーブや下り坂では、その手前から十分に減速してください。

降雪時の運転

雪が降っているときに運転する場合は、自分の存在を知らせるためにライトを点灯しましょう。また、吹雪で視界が利かない場合は、勘に頼って走行するのは非常に危険です。十分にスピードを落とし、場合によつては、車を止め、視界が良くなるまで待機することも必要です。そのときは、追突されないために、ブレーキを踏んで、ステップランプをつけてください。

込むと、車輪がロックしてスリップしてしまいます。これを防ぐためにも、「ソフトブレーキ」を心がけましょう。

☆ソフトブレーキ

除雪された雪が道路脇に高く積み上げられている道路では、横断歩行者や交差点で進入する車の発見が遅れます。このようなどころでは、対向車に注意しながら、できるだけ道路の中央寄りをスピードを落として走行しましょう。また、路上駐車は、交通の妨げになるばかりでなく、危険です。絶対にやめましょう。

ゆとりを持つて

冬の事故原因で多いのが、あせりや急ぎの気持ちからの操作ミスによるものです。心にゆとりを



みんなで 飲酒運転ゼロに



年末は忘年会など、お酒を飲む機会が多くなります。お酒を飲んでも、「このぐらいなら大丈夫」、「すぐそこまでだから」、「明日車を使うから」と軽い気持ちから運転しがちです。しかし、飲酒後は、認知力、判断力は確実に低下していく、重大事故につながります。また、日本酒三合、またはビール大びん三本飲んだ後、身体の機能が平常に戻るまで七から八時間もかかるといわれます。この気が緩む時期に強い意志を持つて飲酒運転をやめましょう。また、周りのかたも飲んだ人には運転させないようにしましょう。

雪は障害物です

持つて運転することが最も効果的な事故防止法です。出かけるときは、時間に余裕を持って出発するようにしましょう。

水道設備の

冬仕度を忘れずに



これから日増しに寒さが厳しくなってきます。ご家庭では、冬への備えはお済みでしようか。

水道設備は、間違った操作やちよつとした油断から凍つてしまことがあります。凍結は、水道設備の故障や水管の破裂につながります。そのために、修理や工事が必要となり、思わぬ出費を招くことになります。

十分な水道設備の点検や整備を行い、トラブルを未然に防ぎましょう。そして、冬期間は水道設備の水抜きを習慣として欠かさず行いましょう。

凍結を防ぐには

①まず、凍り止めがきちんと作動するかを確かめてください。凍り止めの栓を閉じるときは、蛇口を全開にしてから行い、水が完全に下がってから蛇口を閉めてください。

また、長期不在のときは、水洗トイレの水抜きも忘れないで行つてください。凍結のため便器が壊れたという例もあります。

メーター周辺の除雪

冬期間は、積雪のため、水道メーターの検針ができない場合があります。また、漏水の発見が遅れるなどのトラブルが発生する原因になります。メーター・ボックスの周りは除雪しておいてください

開閉栓のお申し込み

年末年始は、引っ越しなどによる料金精算、開閉栓の申し込みが多く大変混雑します。引っ越しする日の五日前までにお申し込みください

お申し込み、お問い合わせは
水道課、電話42-14117へ

②水道管がむき出しになっている部分には、毛布などを巻いて保温してください。さらに、その上をビニールなどで覆つて、ぬれないうにしてください。

③床下にある換気孔は閉じてください。

④メーター・ボックスには、発砲スチロールなどを入れて防寒してください。

※蛇口や水道管に「凍結防止器」を取り付ける家庭が増えています。誤った使い方をすると、火災を引き起こす危険があります

ので、取り付けの際には説明書をよく読んで、事故のないようになります。

市長リポート

No. 149



北地区に

待望の施設がオープン

十二月一日より勤労者総合福祉センターA型がオープンしました。

愛称も多数の応募をいただき、厳正な審査の結果、「サンクレア大館」と決まりました。サンクレア大館は、雇用促進事業団によって建設されたもので、このような施設として、ほかに昭和六十年に開館したサン・アビリティーズ大館があります。サンクレア大館は、働くかたたちの福祉の充実と勤労意欲の向上を目的として建てられたのですが、広く地域のみなさんにも利用していただきたいと思います。

サンクレア大館には多目的ホール、創作実習室、研修室、会議室、音楽室、そして、教養文化室などの施設があります。多目的ホールは、ソフトラーベーや室内サッカーができる広さがあり、各種スポーツを利用することができます。また、創作実習室には電気炉が設置されており、陶芸や焼き物の製作には非常に便利です。音楽室には、ピアノ、レーザー・カラオケが備えられており、楽しむことができます。

サンクレア大館では、今月から陶芸、社交ダンス、卓球、茶道、歌謡など、バラエティーに富んだ入門教室が行われます。たくさん参加して、大いに利用していただきたいと思います。また、自主的なサークル活動や会議、研修などにもどんどん利用して欲しいものです。

地域的にみましても有浦地区にこのような施設ができたことは、大変意義のあることだと思います。これによつて、地域住民の交流、さらには世代を超えた交流ができることが期待しています。

サンクレア大館には、オープン前から多くのお問い合わせをいたしました。市民の皆さんのがんばりを感じました。それに応えられる最新設備を備えた施設ができました。これからのみなさんのご利用をお願いします。



お知らせ

催
レ

『仲間』公演
「森は生きている」

とき・12月12日(金)

17時30分開場
18時30分開演

2,500円
(当日500円増)

※チケットは欄外記載のプレイガイドで好評発売中です。

相談

ひとりで悩まずに (11月の各種相談)

週月曜日・金曜日
9時～16時

フリーダイヤル
0120-110624
教 育・毎週月曜日～金曜日
9時～16時

年国税・25日 10時～16時
公証人・9日、16日、22日 10時30分～15時30分
人権・24日 10時～15時
法律・1日、16日(1/5) 9時30分～15時30分
※法律相談は事前に生活環境課
(内線247)へお申し込みください。
□会場□
いじめ・子育て一般と教育は
サン・アビィリティーズ大館
年金は市役所年金相談所、人
権は生活環境課相談コーナー
その他は市役所相談室です。
**大館の四季折々の
観光写真**
自然、伝統芸能、風物などを
題材とした写真を募集します。
サイズ
カラースライドは「35ミリ」
以上、カラーゲリント及びモ
ノクロプリントは「4つ切り」
応募方法
応募票(私製)に写真の題名
撮影場所、住所、氏名、年齢
電話番号を記入し、作品に添
付してください。1人何点で
も構いませんが、未発表の自
作品に限ります。
賞・グランプリ

締め切り・10年3月5日(必着)
※入賞作品の版権は大館市に帰属し、作品はお返しません。
申込 〒017 大館市字中城20番地
観光物産課 (内線284)
手作り年賀状
応募方法
官製はがき(年賀はがきは不可)の表面に送り先とあなたの住所、氏名、年齢、電話番号を書いてください。
裏面には
①イラストや漫画
②新年の目標や将来の夢の2つを必ず書いてください。
※イラストや文字は黒1色で、太めに濃く書いてください。
締め切り
12月10日(水) 当日消印有効
送り先
〒017 大館市字中城20番地
「広報ああだて」年賀状係
※応募者多数の場合は選考し、採用者へは図書券を贈ります。
問 総務課(内線258)
県立学校職員
県教育庁では高校や特殊学校に勤務し、主に学校の環境整備

応募資格
昭和33年4月2日以降に生れたかたで、調理職員は調理師の免許を取得しているかたまた、実習船の技術職員は遠洋漁業作業の経験のあるかた締め切り・12月19日(金)
選考試験・1月10日(土)
申込 県教育庁高校教育課
☎ 0188-160-3161
応募資格
平成10年4月1日現在、15歳以上17歳未満の男子で、中学校卒業(見込みも含む)のかた締め切り・1月4日(日)
試験日・1月5日(月)
申込 自衛隊大館出張所
☎ 42-1398
防衛庁(自衛官)
私立幼稚園児
大館幼稚園 ☎ 42-0534
3歳児・20人 4歳児・40人
5歳児・10人
大館カトリック幼稚園
3歳児・20人 4歳児・60人
大館ホテヤ幼稚園
3歳児・20人 4歳児・40人
大館八幡幼稚園 ☎ 43-14224
49-11206

大館神明幼稚園	△42-1-1455	3歳児・40人	4歳児・25人
5歳児・若干名			
3歳児・20人	△48-1-2345	3歳児・20人	4歳児・40人
5歳児・10人	△42-1-5448	3歳児・40人	4歳児・30人
大館南が丘幼稚園	△42-1-3455	5歳児・15人	5歳児・12月31日
△お正月の生花（池坊）	△42-1-5448	3歳児・20人	4歳児・40人
受講してみませんか	△42-1-5448	5歳児・15人	5歳児・12月31日
婦人会館の講座	△42-1-5448	3歳児・20人	4歳児・40人
△3B体操（全10回）	△42-1-5448	3歳児・20人	4歳児・40人
3B体操とは、ボールやクッショーン、ひもなどを使ってストレッチ体操やダンス、レクリエーションゲームなどを行う	△42-1-5448	3歳児・20人	4歳児・40人
健康体操です。	△42-1-5448	3歳児・20人	4歳児・40人
持ち物・運動しやすい服装	△42-1-5448	3歳児・20人	4歳児・40人
△いすれの講座とも、定員にな	△42-1-5448	3歳児・20人	4歳児・40人
と き・1月13日～3月17日	△42-1-5448	3歳児・20人	4歳児・40人
毎週火曜日 10時～12時	△42-1-5448	3歳児・20人	4歳児・40人
定員・20人	△42-1-5448	3歳児・20人	4歳児・40人

プレイ
ガイド

いとくショッピングセンター、ジャスコ、正札竹村、又久書店（大町店・清水店）、音の店いわしや、ムジーク、コンウェルト、大森商店（花岡）、阿部履物店（十二所）、乳安商事大町店（扇田）、市民文化会館



市役所

49-3111

り次第締め切れます。

申込 婦人会館 ☎ 49-7028

中央公民館の講座

△応急手当講座(上級救命)

とき 1月10日、11日 13時～15時

定員・20人

※定員になり次第締め切れます。

申込 中央公民館 ☎ 42-4369

労働者総合福祉センター「サンクレア大館」の講座

△陶芸入門教室(全24回)

とき 12月12日～3月14日 毎週金、土曜日 18時～21時

内容 陶芸の基本から学び、電気炉で4作品程度製作します。

定員・20人 受講料・12,000円

※定員になり次第締め切れます。

申込 社交ダンス入門教室(全14回)

とき 12月16日～3月31日 毎週火曜日 18時～20時

内容 陶芸の基本から学び、電気炉で4作品程度製作します。

定員・20人 受講料・5,000円

※定員になり次第締め切れます。

申込 社交ダンス入門教室(全14回)

とき 12月13日～3月14日 毎週土曜日 18時～21時

内容 陶芸の基本から学び、電気炉で4作品程度製作します。

定員・20人 受講料・5,000円

※定員になり次第締め切れます。

申込 茶道入門教室(全12回)

とき 12月13日～3月14日 毎週土曜日 13時30分～15時30分

内容 茶道の基礎知識を学ぶ。

※軽にお茶を楽しみながら、

初歩的な礼儀作法を学ぶ。

対象 18歳以上(高校生を除く)のかた

※いずれの教室とも、定員は20人で、定員になり次第締め切ります。

申込 大館樹海ドーム ☎ 45-12500

卓球入門教室(全12回)

とき 12月12日～3月25日 每週水曜日 19時～21時

内容 硬式卓球の基本からゲームまでの技術を学ぶ。

受講料・6,000円

定員・15人

※定員になり次第締め切れます。

申込 歌謡入門教室(全12回)

とき 12月13日～3月14日 毎週土曜日 18時～20時

内容 発声の基本からいろいろな歌を楽しみながら学ぶ。

受講料・6,000円

定員・15人

※定員になり次第締め切れます。

申込 サンクレア大館 ☎ 45-10515

普通救命講習

とき 12月20日 13時～16時

内 容 ところ・広域消防本部講堂

対象 章識がなくなつたときの気道確保や人工呼吸、心臓マッサージなどの実技。

申込 大館周辺広域消防本部 ☎ 43-4151

定員・30人

※定員になり次第締め切れます。

申込 大館樹海ドーム主催教室(室内サッカー) ☎ 45-10515

定員・30人

※定員になり次第締め切れます。

申込 フットサル教室(室内サッカー) ☎ 45-10515

定員・30人

※定員になり次第締め切れます。

申込 健康・福祉(12月の献血日程) ☎ 45-10515

定員・30人

※定員になり次第締め切れます。

申込 自動車の出張登録(観音堂) ☎ 42-10470

定員・30人

※定員になり次第締め切れます。

御成町1丁目 伊徳本社

11時～15時40分 いとくショッピングセンターアイ

申込 秋田陸運支局登録部門 ☎ 0188-63-5815

15時50分～17時20分 東北電力

△12月18日 8時30分～9時40分

申込 広域消防本部 片山 西大館病院

12時～12時50分 市立総合病院

△12月25日(成分献血のみ) 9時～16時30分 大館市役所

10時～11時20分 片山 西大館病院

申込 秋田陸運支局登録部門 ☎ 0188-63-5815

現在、入学または在学時に必要な資金をご融資する「国の教育ローン」の申し込みを受け付けています。

利用できるかた

高校や高専、短大、大学、大

学院、専修学校、各種学校及

び外国の高校や大学などに入

学または在学しているかたの保護者。

使いみち

受験にかかる費用及び入学時

に必要な学校納付金などの費

用。そのほか在学中に必要な授業料などの学校納付金、住

居費、交通費、国民年金保険料など。

学生、生徒1人につき150万円以内

利 率・年2・5%

返済期間・8年以内

融資金額

在学期間以内で最長4年以内

利 率



キラットさん

BE AMBITIOUS

大館商業高校 3年

小林純子さん

今回のキラットさんは、十一月の全国商業高校英語スピーチコンテスト秋田県予選大会スピーチの部で去年に続き優勝し、本大会への出場権を得た小林さんです。本大会に二年連続出場というのは、なかなか大変で、あまり例のないことだそうです。

文章を作るときは、まず、自分が日本語の文を考え、それを先生が英文に訳してくれます。そして、話し方や発音は、英語指導助手のクリスタさんから指導を受けています。この恵まれた環境と本人の努力で、小林さんはめきめきと力をつきました。英語スピーチの難しさを聞きましたら、「特に苦労するのは英文の暗記です。日本文を思い出しながら、英文を細かく区切って覚えていきます」と語つてくれました。

アフリカで生まれたフランス人の女の子ティッピ。彼女の最初の友だちは二十八歳年上のアフリカ象でした。野生の動物たちとすぐ仲良しになれる不思議な能力を持つ少女を、その父母が撮った愛情あふれる写真の数々。アフリカの友だちと戯れる純粋なティッピの姿が、いつまでも暖かく読む人の心に残る写真集です。

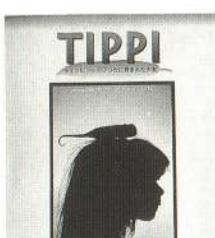
小林さんは、来年一月十五日に東京で行われる全国商業高校英語スピーチコンテストに出場します。『去年は最終選考の十二人に残りましたが、入賞できませんでした。今年はそれより上を目指します』とのことでしたが、その表情からは自信あり、といった様子が読み取れました。高校生活の楽しい思い出になるように、小林さん、ファイトです！

してくれました。卒業後の進路は活動的な自分に向いている婦人自衛官を目指すそうです。そして、将来は、できるだけ多くの国を訪れ、その国の人と交流を深めたいです。

語は好きな科目でもあり、二年生のときに引き受けたそうです。スピーチコンテストのスピーチの部は、自作の文章を発表するのだそうです。小林さんが発表用の

先生は、授業で小林さんの英語の発音の美しさにうたれ、懸命のラブコール。ソフトテニス部の練習などで忙しかった小林さんは、そのつど断つてきました。ただ、革

クリスタさんから指導を受けています。この恵まれた環境と本人の努力で、小林さんはめきめきと力をつきました。英語スピーチの難しさを聞きましたら、「特に苦労するのは英文の暗記です。日本文を思い出しながら、英文を細かく



TIPPI

写真 アラン・ドウグレほか
映像文化センター

中央図書館新着図書

私の本棚

一般書

◇羊ゲーム（本岡類） ◇D-ブリッジ・テーブ（沙藤一樹） ◇幸福の選択（佐江衆二） ◇黒い家（貴志祐介） ◇翼（村山由佳） ◇東征伝（黒岩重吾） ◇ターン（北村薫） ◇はみ出し銀行マンの倒産日記（横田寅夫） ◇嘘（藤堂志津子） ◇風の行方上、下（佐藤愛子） ◇天空の橋（澤田ふじ子） ◇すっぴん魂（室井滋） ◇見なれた町に風が吹く（山田太二） ◇消える本屋（山田淳夫） ◇小粋な失恋（内館牧子） ◇小早川隆景（野村敏雄） ◇なんでもない話（青木玉） ◇屋久島の海（屋比久壮実） ◇破線のマリス（野沢尚） ◇鎮魂歌（馳星周） ◇樹下の想い（藤田宜永） ◇猫の贈り物（リー・W・ラトリック） ◇クローンの祭壇（ピーター・ゴールズワーシー） ◇サン＝テグジュベリの生涯（ステイシー・シフ） ◇インテンシティ上、下（ディーン・クーンツ） ほか ◇ぼくのおにいちゃん（星川ひろ子） ◇かいぞくポケット17（こおつたポケット）（寺村輝夫） ◇ざわざわ森のがんこちゃんあらしいおともだち（末吉暁子） ◇ハナクソ太郎のほうけん（舟崎克彦） ◇友だちじゃないか（上條さなえ） ◇モンブチ人形のぼうけん旅行（舟崎克彦） ◇ミラクル・ファミリー（柏葉幸子） ほか

テーマ関連図書コーナー「レクイエム'97」
親子読みきかせ会・12月5日(金)14時30分
中央図書館の休館日・12月21日、23日、25日、29日

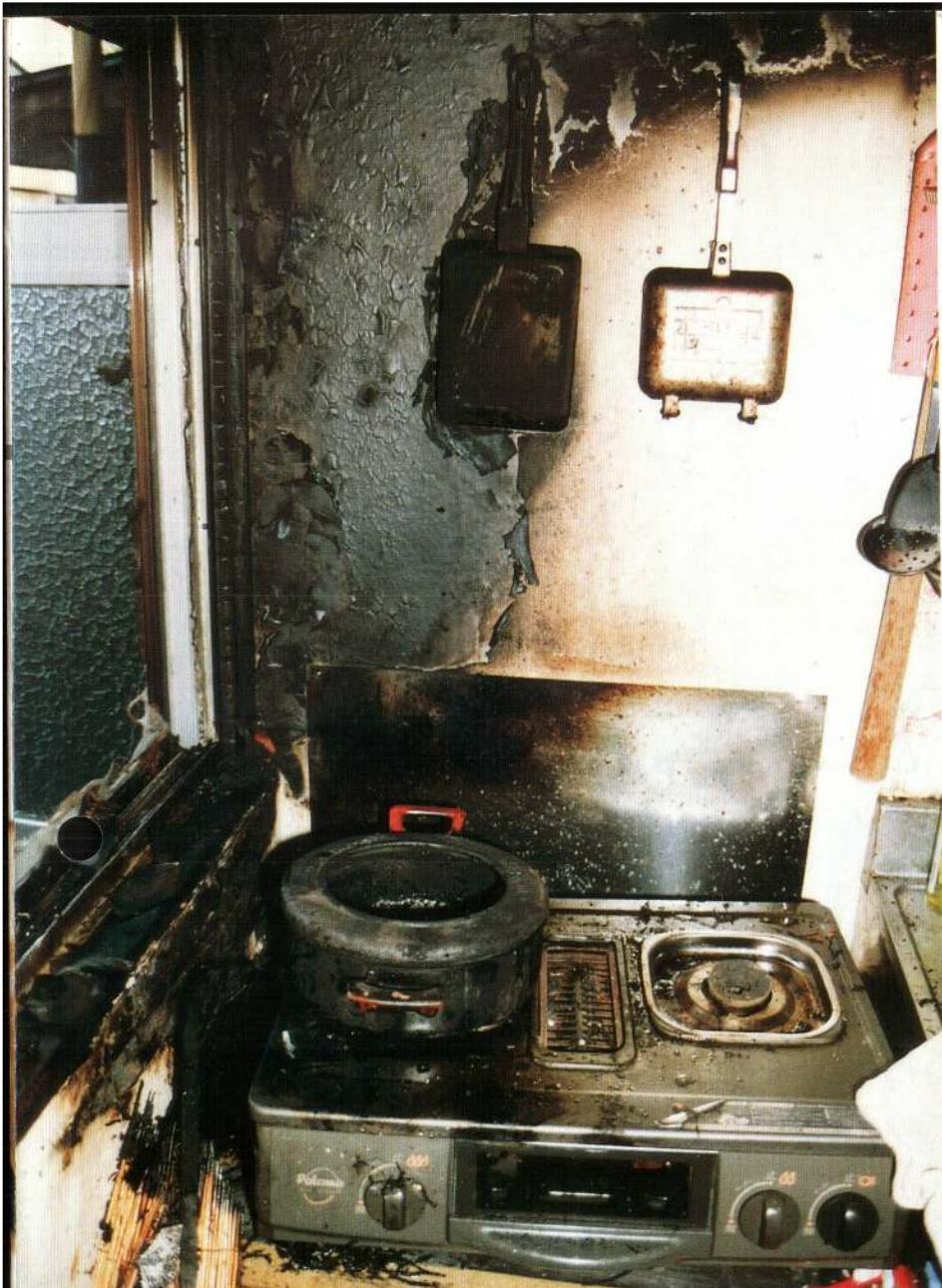
親子読みきかせ会 12月5日(金) 14時30分
中央図書館の休館日 12月21日、23日、25日、29日

30
日
31
日

火災は一瞬にして財産を灰にする

今年も残すところ後一ヶ月となりました。この時期は、寒さも一段と厳しくなり、暖房を離すことができなくなります。そのため一年の中で十二月が一番火災の多い月となっています。ちよつとした不注意から起きた火災が、皆さんの財産を一瞬のうちに無くしてしまうのです。

火災の原因はたくさんありますが、今回は暖房器具の安全な使用方法について触れてみます。



暖房器具の手入れ

暖房器具を、こまめに手入れすることは、長持ちさせることができます。ただし、何もかも自分でやると、かえって危険を招く恐れがあります。難しいと思われるところは専門の業者に相談するようしましょう。

石油ストーブ 使用上の常識

- ▽カーテンやふすま、障子から離して置く。
- ▽家族の邪魔になるような場所などには置かない。
- ▽火をつけたまま移動したり、給油したりしない。
- ▽給油の際には「灯油」であることを確認する。
- ▽外出、就寝時は「消火」を確認する。
- ▽洗濯物をストーブの前や上で干さない。
- ▽耐震自動消火装置は常にセットしておく。
- 以上、皆さんは守っていますか。
- もし火災が発生したら、あわてずにすぐ「119」番するとともに近所への火事ぶれが大切です。

広報おおだて 平成9年12月1日号(No690)

発行/大館市 〒017秋田県大館市字中城20番地

☎ 0186-49-3111

編集/総務部総務課広報広聴係(内線258)

広報おおだては再生紙を使用しています。

人のうごき

平成9年11月1日現在

◆人口 68,448人 (-58)

男 32,302人 (-57)

女 36,146人 (-1)

◆世帯数 23,847世帯 (+275)

()は前年同月比